

紫陽花の季節を迎えようとしています。新年度の生活も徐々に落ち着き、子どもたちは元気いっぱい毎日過ごしております。地域の皆様には、日頃より、蓮代寺こども園の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

小松市立保育所民営化にあたり課題となっておりました新園舎建築がこの春完工し、5月1日に落成式を執り行いました。コロナ禍を鑑み、規模を縮小しての開催でしたが、小松市長様、市議会議長様、各町内会長様ほかをお招きし、かかわっていただいた方々への感謝の気持ちをお伝えしました。また、午後からはお披露目会として、地域の皆様に見えていただくことができました。移転改築に際しまして、近隣の皆様、地域の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただき、改めて御礼申し上げます。

コロナ禍も2年目に入り、ワクチン接種がようやく始まったとはいえ、感染状況はますます厳しくなっております。こども園でも子どもたちの健康と生活を守るため、気を引き締めながら様々な感染予防対策に取り組んでいます。地域の皆様におかれましては、ご家族の健康を心配されつつ、感染予防に努める毎日を送っておられる事と思います。早く収束をと願わんばかりです。そして、開催を見合わせております“ふれあい食堂”や“きらきらぼし(たけのこ広場を改名)”等、地域の皆様とのふれあい活動を再開できる日を心待ちにしております。地域の皆様におかれましては、どうか健やかに過ごされ、元気な皆様とお会いできる日が一日でも早く来ることを楽しみにしております。

新型コロナウイルス感染拡大が収まりました折には、地域に開かれた身近な教育・保育施設として多くの方に利用していただき、保護者の皆様、地域の皆様と共に子供たちの成長を見守っていきたくと思います。地域に根ざした子育て支援の拠点となり、選ばれ信頼されるこども園となるよう、これからも努力を重ねて参ります。

蓮代寺こども園が大切にしていること

—教育・保育方針【三つのゼン】安全・自然・積善—

安全

◎子ども一人一人が健康・安全で情緒の安定した生活と充実した活動が行えるよう環境を整える。

- ・周囲の大人や友だちから、かけがえのない存在として受け止められることで、自己肯定感が生まれ、それが自分の自信へと繋がり「心の土台」ができていきます。
- ・「心の土台」のもと、主体的に環境に関わりながら、自分の身を守る安全意識も身につけていきます。



自然

◎自然に触れ、深い感動体験を重ねることにより、豊かな感性を育む。また、子ども一人一人の個性も自然と捉え、その子らしく主体的・意欲的に活動できるように関わる。

- ・自然に対する畏敬の念、親しみなどを育むだけでなく、科学的な見方や考え方の芽生えを培う基礎となります。
- ・主体的、対話的で深い学びを通して、好奇心や学びに向かう力を育てていきます。



積善

◎人として生きていくために必要な行動の基礎である道徳性の芽生えを認め、自分なりに気づき、考えられるように援助し、心の育ちを支えます。

- ・友だちや保育者と関わる中で、楽しさを味わうとともに自分の気持ちを調整し、折り合いをつけながら徐々に共通の目的に向かって協同性を発揮していきます。
- ・善いことや悪いことに気づき、考えながら行動したり決まりの大切さを理解し守ろうとしたりして、規範意識や道徳性を身につけていきます。



新園舎が完成しました！

5月1日に新園舎の完成を祝い、落成式が行われました。県内での新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、出席者を少人数にして開催しました。落成式の最後には、年長組による蓮代寺太鼓の披露もありました。法被にはちまきを身に着けた子どもたちは、お客さんを前にするといつも以上に張り切って生き生きと演奏していました。また、子どもたちから建築工事関係者にお礼を伝え、子どもたちの手作りのプレゼントを渡しました。



じゃが芋おおきく、おいしくな〜れ！！

向本折町在住の竹本さんのご厚意で、今年も畑を貸していただき、4月に年長・年中組の子ども達がじゃがいもを植えてきました。

年中組は「じゃがいもって芋から作るんや！」と、種をまくのではない事にとっても驚いていました。種芋を手にした子ども達は「なんか変な形しとる」と驚きながら眺めていました。

年長組は種芋を手渡してもらって「しわしわや〜」「なんか柔らかい！」と興味津々な様子で観察していました。「たしかそっと土をかけるんやよね？」と昨年のことを思い出しながら植える子もいました。



新園舎を紹介します！

新しい園舎になり、子どもたちはとても嬉しそうです。毎日、元気いっぱいに遊んでいます。今回は「ランチルーム」と「絵本コーナー」を紹介します。

ランチルーム

3・4・5歳児は、ランチルームで給食やおやつを食べます。ランチルームからは大きなカウンター越しに給食室が見えます。調理している様子を大きな窓から見る事が出来、「いい匂いする〜！」「今日の給食、何かな？」などとわくわくしながら眺めています。



よもぎおはぎを作ったよ！

年長組の子どもたちが自分たちで摘んできたよもぎを使って、よもぎおはぎを作りました。

前日に、保育者がもち米を洗っている様子も見て、「手をカシャカシャ動かすんだよ！」「水が白くなってきたら流すよ！」と言っていました。

そして、翌日。もち米によもぎを入れてから、炊飯ジャーのスイッチオン！ふわ〜っとよもぎの匂いがしてくると炊飯ジャーに近づき、「もう少しで出来るね。」とワクワクした様子でした。炊きあがったもち米に甘納豆を混ぜ、手で丸めるとおはぎの完成です！おにぎりのように大きめに丸める子、一口大の小さいおはぎをいくつも作る子など様々でした。きな粉もまぶして出来上がると待ちきれず、大きな口でかぶりつき、「おいしい！」と笑顔がこぼれました。



絵本コーナー

ゆったり絵本を見ることが出来るスペースです。一人でじっくり読んだり、友だちと一緒に読んだり保育者に読んでもらったりしながら、くつろいだ雰囲気の中で絵本タイムを楽しんでいます。

